

岡山市公共マンホールポンプ施設  
包括的維持管理業務委託

事業者選定経過及び審査講評

令和6年3月

岡山市下水道河川局  
下水道施設部下水道保全課

# I 優先交渉事業者の経過及び結果

## 1 参加資格確認

令和5年10月19日に公告を行い、令和5年11月17日までに、表1に示す1グループから参加資格確認書類の提出があった。

表1 参加資格確認書類の提出があったグループ一覧

| 企業名 | 株式会社 日圧機販 |
|-----|-----------|
|-----|-----------|

参加資格確認の結果、表のグループについては参加資格を満たしていることを確認したため、令和5年11月27日に参加資格確認結果の通知を行った。

## 2 基礎審査

令和5年12月27日から令和6年1月10日までの企画技術提案書類の受付期間に、上記1グループから企画技術提案書類の提出があった。

令和6年1月19日に、岡山市公共マンホールポンプ施設包括的維持管理業務委託企画競争委員会を開催し、上記1グループから提出のあった企画技術提案について基礎審査を行った。

審査の評価項目に対して、評価基準に従い評価した結果、いずれの提案も要求水準を充足する提案であると判断し、上記1グループを1次審査選定者とした。

## 3 提案審査

### (1) 技術評価点の算出

令和6年2月1日に、岡山市公共マンホールポンプ施設包括的維持管理業務委託企画競争委員会を開催し、1次審査選定者から提出された企画技術提案内容について審査した。

審査方法として、企画技術提案内容について1次審査選定者が20分発表し、40分間の質疑応答を行った。その後、評価項目、評価基準に沿って各委員が採点を行った。価格評価点については応募者が1グループであり、参考見積金額が概算予算額を下回っていたため、各委員の価格評価点はすべて10.0点とした。結果を2に示す。

表2 総合評価点

| 企業名       | 技術評価点の平均 | 価格評価点の平均 | 評価値の平均<br>(総合評価点) |
|-----------|----------|----------|-------------------|
| 株式会社 日圧機販 | 61.0 点   | 10.0 点   | 71.0 点            |

※小数第1位を四捨五入して整数値で端数処理

### (2) 優先交渉事業者の決定

以上の審査結果より、株式会社日圧機販を優先交渉事業者として決定した。

### (3) 審査講評

岡山市公共マンホールポンプ施設包括的維持管理業務委託企画競争委員会による審査講評は別添のとおりである。

## 岡山市公共マンホールポンプ施設包括的維持管理業務委託に係る 岡山市公共マンホールポンプ施設包括的維持管理業務委託企画競争委員会

### 審査講評

岡山市が保有するマンホールポンプ施設は、公共下水道事業で約 300 基、農業集落排水事業マンホールポンプ施設と合わせると約 600 基にもものぼり、本市ではこれらのマンホールポンプ施設に対して、これまで毎年、保守点検業務や計画・緊急修繕業務を実施してきた。

今後は、これらのマンホールポンプ施設の老朽化、人口減少による水需要の減少が見込まれ、財政状況の厳しさが増していくことが懸念されており、限られた予算及び下水道職員で効率的かつ持続的な下水道事業を実施していく必要がある。

これらの背景を踏まえて、本市では令和 4 年度より、本格的に下水道マンホールポンプ施設の維持管理業務における包括的民間委託の導入可能性を調査しており、この度本市中心部に位置する 166 箇所の公共下水道マンホールポンプ施設を対象とした包括的維持管理業務委託を実施する運びとなった。

今回の企画技術提案では、これまでの維持管理業務（保守点検業務や修繕業務等）を踏まえて、予防保全型維持管理業務にシフトするための課題等に対して、民間ノウハウを十分発揮した技術提案であるか、また、地元企業や地域人材を活用した地元・地域貢献に資する技術提案であるか等の観点により評価を行った。

株式会社日圧機販の企画提案については、定量評価項目である技術評価 2 項目では、本業務を遂行する上で豊富な業務実績があった。また、定性評価項目である技術評価 8 項目においては、特に実施業務体制、維持管理水準の確保に資する取組みに対する創意工夫に係る項目について優れた提案があり、落札者決定基準に基づき株式会社日圧機販を選定するに至った。

今回、優先交渉事業者として選定された株式会社日圧機販においては、ご提案いただいた内容に従って業務を実施されたい。

本事業は、本市にとっては初めての包括的民間委託となり、今後の第二期目以降の展開に向けても重要な位置付けであると考えている。本事業が、より地域に密着した事業となり、より効果的かつ持続可能な事業となるように、本市と十分に協議するとともに、誠意をもった事業運営が実施されることを期待する。